



SPM通信

*** 2009年 5月号 ***

MAY 27, 2009



Moorea Pearl Resort & Spa

モーレア・パール・リゾート&スパ
日本人ゲストリレーション : 比嘉(ひが) 歩美



今月はモーレアのビューポイントをご紹介します。

モーレアは一周約 60km なので、一時間ちょっとあれば車でいろいろなところに出かけることができます。綺麗なパブリックビーチやジュース工場、パイナップル畑の他、ちょっと寄ってみたいビューポイントも。



まず、船着場からモーレパールに行くときに通るビューポイント。綺麗なラグーンとタヒチ島の見晴らしがとってもいいところです。

それから、モーレパールから車で5分くらいのところにあるレストラン“KAVEKA”からの眺めも素敵です。クック湾に面していて、ラグーンと山の両方の景色が楽しめます。ここからのサンセットも素晴らしいです。



また、以前にもパール通信でお話しました“ベルベデール”もおすすめのビューポイントです。目の前に見える山を挟むようにクック湾とオプノフ湾が同時に見渡せ、ちょっと変わった風景が楽しめます。

モーレアは海の青と山の緑、両方の美しさを満喫できるとても魅力的な島です。



MANAVA SUITE RESORT TAHITI

*マナバ・スイート・リゾート・タヒチ *

日本人ゲストリレーション : 田之上 愉香(たのうえ ゆか)



当ホテルには、海に面した所にタヒチー大きなプールがございます。



お部屋から少しのぞいた位だと海と繋がっているように見え、お客様からは「プールはどこにあるのですか？」など、お部屋をご案内した時に聞かれることもあります。

とても広々としたプールで、子供さんから大人まで皆さん思い思いの方法でのんびりされているように感じます。



またこのプールでは平日の午前中に1回、夕方に1回、各1時間ずつ、アクアジムといわれるアクティビティーが行われています。プロのインストラクターの方がやってきて、「1！2！3！」というかけ声とインストラクターさんの動きに合わせて、水の中でのエクササイズをされています。宿泊者の方なら皆さん誰でも無料で参加出来ますので、機会があれば是非ご参加下さい。



天気の良い日はとっても景色が良く、プールサイドで日光浴、リフレッシュにプールで泳ぐ方、子供たち。モーレア島、タアプナの波を眺めつつ、プールサイドでお飲み物片手に過ごされる方などなど。

お客様の中には、きれいな夕日の写真が撮れたと私たちに写真を見せてくださる方もいらして、皆様満喫されていらっしゃるようです。

このプールは24時間ご利用いただけます。夜間はライトアップされ、それもまたきれいなものです。でも、夜間にプールに入るには今の時期では、少し涼しいかもしれませんね。

Bora Bora Pearl Beach Resort & Spa

ボラボラ・パール・ビーチ・リゾート&スパ
日本人ゲストリレーション : 鈴木 義嗣(よしつぐ)



皆様、初めまして。

この度、5月2日よりボラボラ・パールビーチ・リゾート&スパへ着任いたしました鈴木義嗣と申します。SPM通信初投稿ですが、これからボラボラの最新情報を皆様にご紹介できればと思っております。



今回ご紹介させていただくのは、HEIVA I BORA BORA 2009(ボラボラのヘイバ)についてです。毎年行われる年一度のビッグイベントですが、今年は6月26日から7月18日までの開催となっております。メイン会場のヴァイタペの町は、このヘイバのお祭り期間、仮設小屋が立ち並び、レストラン、露天、ゲームセンター、ディスコクラブなどが営業いたします。最近に入り、ようやくこの仮設小屋の設置工事が始まり、いよいよヘイバが近づいてきたと感じる今日この頃です。

また、ヘイバ祭りのメインイベントとなる、歌とダンスの競演に向けて、各参加チームは毎晩練習を行っております。最近は大鼓の音が遠くで聞こえてくるようになりました。タヒチアンをはじめ、ボラボラに住む人々の気持ちがヘイバに向かって昂ってきているように感じます。日本からも少しでも多くのお客様にこのお祭りを楽しんでいただければと思っております。ヘイバについてはまた追ってご紹介させていただく予定です。

それでは今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

Manihi Pearl Beach Resort

マニヒ・パール・ビーチ・リゾート&スパ
日本人ゲストリレーション : ホカフウ さつき



今月は「ハンドラインフィッシング」をご紹介します。

MANIHI といえば魚群の濃さで知られていますね。現在 MANIHI では3種類の釣りがありますが、今月は最も人気があり魚を釣り上げる確率が高い、ハンドラインフィッシングをご紹介します。

ハンドラインフィッシング、文字通り「糸釣り」ですが、我がキャプテンお手製の木のポビンにナイロン糸をぐるぐる巻きつけ、錘は石や珊瑚を使います。

ラグーンの真ん中辺りまで行き、手ごろな珊瑚礁を見つけ、碇を下ろして留まります。この糸釣りのポイントは、糸がこれ以上下がらないまで下げる事です。魚は底にしかいませんので、中途半端なおろし方では魚は釣れません。釣りは運次第ですが このハンドラインフィッシングは かなりの高い確率で魚を釣ることが出来ます。一番釣れる魚は「まだらはた」です。

ご希望であればシェフにお願いして、釣ったばかりの魚をお好みの調理方法でお召し上がり頂く事も出来ます(お1人様 1,000cfp)。

実施日は 月曜日から土曜日午前 10 時、日曜日は午前 10 時または午後 2 時、使用時間 1 時間で お1人様 1,900cfp(2名様から実施)です。

MANIHI に来られたら、ぜひこの「ハンドラインフィッシング」お楽しみください。